

山陰近畿自動車道（鳥取～覚寺間）の都市計画素案に係る公聴会の概要

- 1 開催日時： 令和2年10月30日（金） 午前10時～10時40分
- 2 場 所： 鳥取県庁講堂
- 3 公 述 人： 6名
- 4 傍 聴 人： 17名
- 5 公述の概要

公述順	公述の概要
1	<ul style="list-style-type: none">・江津地区の住民の環境配慮と土地の利用価値の点から、本線及び取り付け道路を袋川に沿うように、ルートの変更を希望する。
2	<ul style="list-style-type: none">・千代水 IC が接続する鳥取市千代水地内の市道湖山商栄線は、降雨時に冠水が起これるため、道路建設と自然災害への安全性の確保や対策が考えにくく不安を感じる。・ゼロベースや代替案を含めたルート選定の再検討を行ってほしい。
3	<ul style="list-style-type: none">・ルートの近隣住民だが、ルートが決まってから説明されても困る。・このようなやり方は、反対する機会も与えられず、「この形で承知してください。」という一方的なものであり納得できないため、ルートの再考を要望する。
4	<ul style="list-style-type: none">・ルートは、鳥取市五反田周辺の危険物取扱ヤードに近接しているが、ルート計画においてリスク想定と環境影響等を網羅のうえ、後世からも支持を得る「都市計画」を策定されることを願っている。
5	<ul style="list-style-type: none">・ルートは、製造施設の建設予定地であり、代替地の選定は容易ではなく、防災上の観点からもルートの見直しを強く要望する。
6	<ul style="list-style-type: none">・ルート近隣の騒音振動について、出来上がってから改善すると言われても困る。ルートを江津集落から離すことを要望する。ルートを変更できないのであれば、補償していただきたい。